

Ⅶ イベント等一覧

県有施設における企画展等

《県立山口博物館》

企画展名	開催期間	内 容
特別展「ふしぎ！おどろき！大動物展（仮称）」	7月15日(金) ～8月28日(日)	動物たちが進化の中で獲得した行動や形態・機能を約100種類の剥製や日本を代表する動物写真家による世界初公開の貴重な映像等で紹介するとともに、県内の動物園や水族館とも連携し、実際の動物観察につなげる展示を行う。
サイエンスやまぐち2022 (第76回山口県科学作品展)	10月28日(金) ～11月13日(日)	山口県内の児童・生徒の科学活動を推奨するため「科学作品展」を開催する。

《県立山口図書館》

企画展名	開催期間	内 容
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「宮本常一と奈良本辰也～周防大島町出身の学者たち～」	1月5日(水) ～4月26日(火)	周防大島町出身の民俗学者の宮本常一と歴史学者・小説家の奈良本辰也は、ともに令和3年(2021年)に没後40年と没後20年を迎えた。郷土山口の学者たちをその作品とともに紹介する。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「河上徹太郎と中原中也～河上徹太郎生誕120年を記念して～」	4月28日(木) ～8月30日(火)	岩国市にゆかりのある文芸評論家の河上徹太郎。友人であった山口市出身の詩人中原中也との関りを中心に、河上徹太郎の活動や作品等を紹介する。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「生誕140年、種田山頭火とくやまぐち」	9月1日(木) ～1月8日(日)	防府市出身の俳人種田山頭火。山頭火の個性的な自由律の俳句は、今なお多くの人に愛されている。生誕140年を記念して、山頭火とくやまぐちとの関りやその作品等を紹介する。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「没後10年、和田健の軌跡」(仮)	1月10日(火) ～4月27日(木)	平成25年(2013年)に死去した、山口市出身の詩人和田健の没後10年を記念して、和田健の文学活動、郷土文学顕彰活動を振り返りつつ、和田健旧蔵資料を中心に紹介する。
明治維新人物ギャラリー資料展示	通年	明治維新に関する膨大な図書館資料の中から、特に人物・事物にスポットを当てて資料を紹介する。

《文書館》

企画展名	開催期間	内 容
第17回中国四国地区アーカイブズウィーク「集める・集まる～人、モノ、記録・記憶と文書館資料～」	6月1日(水) ～7日(火)	「集まる・集める」をキーワードに、人やモノ、記録や記憶が「集まる」、それらを「集める」という機能や場に注目し、文書館所蔵資料から防長の歴史の一コマを紹介する。